



バイクに乗る時は・・・

**ヘルメットの適正な着用！
胸部プロテクターの着用！**

致命傷部位

頭部：40.8%

(2013～2022年平均*)

致命傷部位

胸部：28.6%

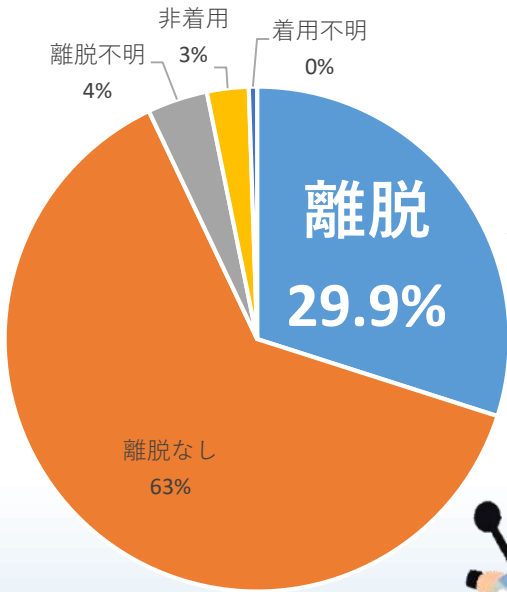
(2013～2022年平均*)



※(出所) ITARDA 「交通統計」をもとに計算

バイク乗車中死者のうち約70%が**頭部もしくは胸部**に怪我を負ったことにより死亡しています。
ヘルメット・胸部プロテクターを正しく着用してバイク事故から身を守りましょう！

ヘルメットを着用していても・・・



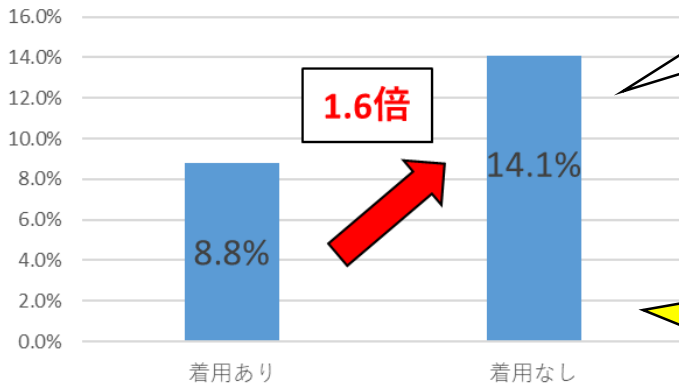
バイク乗車中死者のうち
約30%はヘルメットが
脱げていました。
(2012～2021年平均※)



あごひもをしっかりと
締めましょう！！

※（出所）ITARDA「二輪車事故の特徴分析による事故・死傷者数の低減研究」をもとに計算

高速道路における二輪車乗車中のプロテクター
着用状況別致死率比較（H30～R4）※



プロテクターの有無で
致死率が**1.6倍**も
変わります！

胸部プロテクター
を着用しましょう！！

※（出所）警察庁HP「二輪車の安全利用の促進」

- 乗車用ヘルメットは、PS(C)マークかJISマークの付いたものを使い、あごひもを確実に締めるなど正しく着用しましょう。（「交通の方法に関する教則」より）
- 胸部プロテクターには、ヨーロッパ規格（CE規格：prEN1621-3）や全国二輪車用品連合会の推奨制度などがあります。



広島県警察